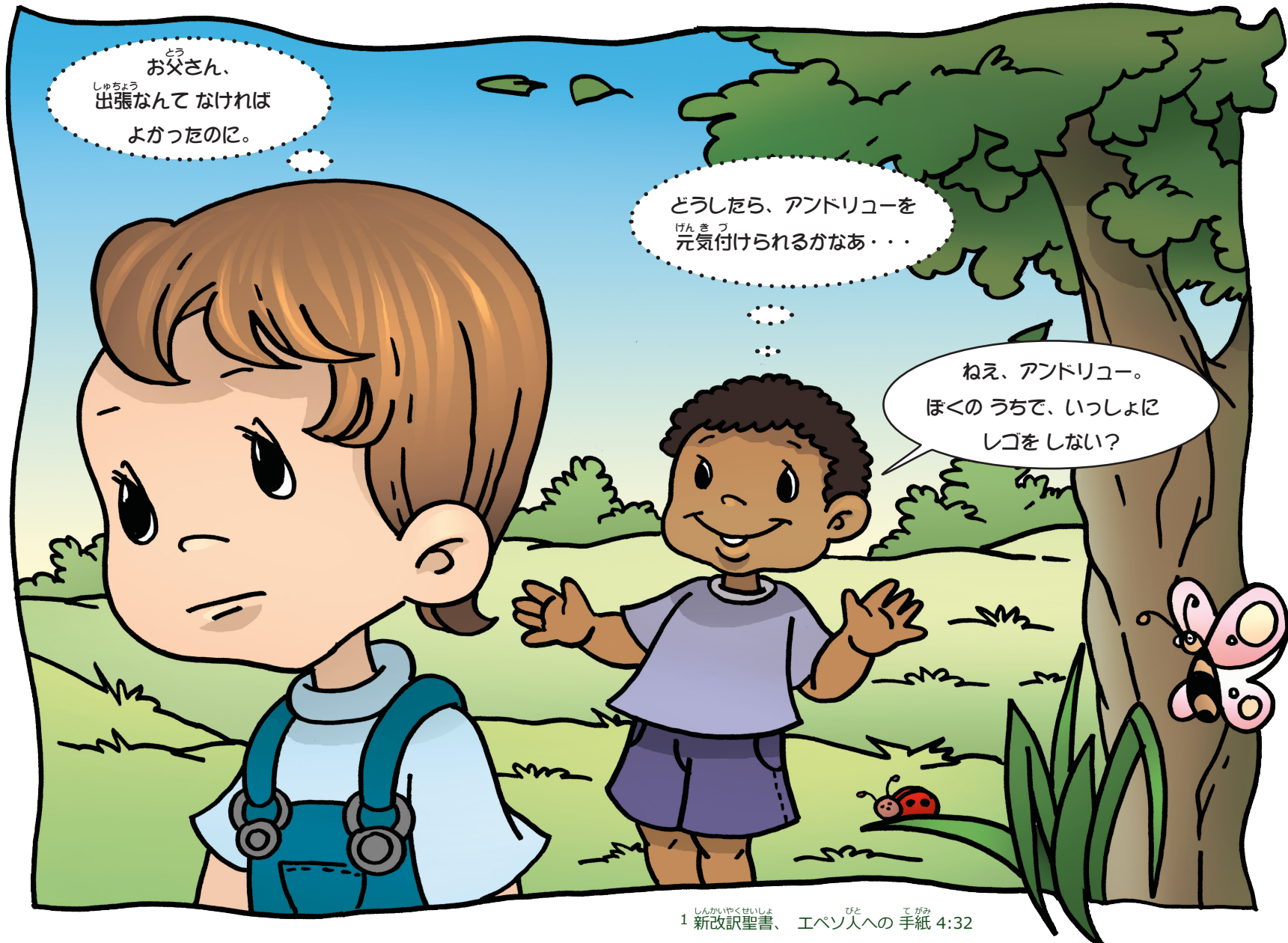


親切で 心の やさしい 人になろう

せいしよ さま
聖書には、イエス様が
ご自身の子どもたちに
たい
対するように、わたしたちも
「おたがいに親切にし、
こころ ひと
心のやさしい人となり」¹ なさい
と書かれている。親切にし、
こころ ひと
心のやさしい人になるとは、
だれかをきにかけていることを
しめ おお
示すために大きなことを
しなさいというわけじゃないよ。
ちょっとしたことだって、
おもいやりを しめ さいこう ほうほう
思いやりを示す最高の方法と
いうこともあるからね。

たと とも
例えば、友だちがさびしそうに
しているか、つらい思いを
していることに気付いたら、
その子をはげます方法を
かんが かんが
考えるのも、やさしさだよ。
しんせつ ことば
親切な言葉やはげましの言葉を
かけるのも、だれかをげんきづ
元気づける
やく た
役に立つからね。いっしょに
たの たい
楽しいことをしようよって
さそうのも、悲しい気持ちから
ぬけだ たす
出す助けになるよ。それが、
やさしくなるっていうこと
なんだ。



親切や思いやりを表す
もう一つの方法は、するべき
ことを、わすれずにやること。
お父さんやお母さんや先生に
言われたことをちゃんと
やるのは、敬意や親切心を
表すことになるんだ。

言われたことをすぐに
したい気分でないことも
あるだろうけれど、それを
通して、一生役に立つ
良いしゅうかんをきずいて
いるんだってことを思い
出してね。それに、言いつけを
きちんと守ることは、親切の
一部でもあるんだ。

イエス様が教えてくださった
ように、周りの人たちに
やさしく親切にしている時は、
イエス様を反映しているんだ。
そして、イエス様の歩んだ道を
歩んでいるということだよ。

「たがいに愛し合うならば、それによって、
あなたがたがわたしの弟子であることを、
すべての者が認めるであろう。」

(口語訳聖書、ヨハネによる
福音書 13:35)

